

JL001 加速度ロガー 取扱説明書

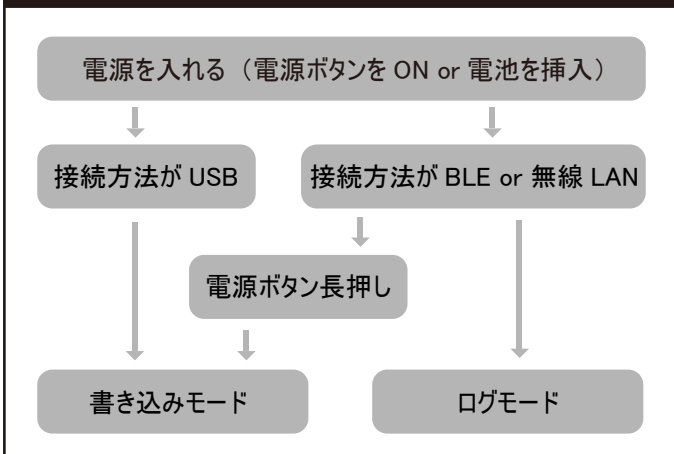
ご使用前に必ずお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。

各部の名称及び機能

本製品は加速度を測定し、クラウド上のデータベースまたはご自身の PC にデータを保存するデータロガーです。



モードの変更方法



※BLE・無線 LAN では、電源ボタン長押しで書き込みモードとして動作します。

モードの説明

| モード | 内容 | LED |
|---------|---------------------------------|-----|
| 書き込みモード | JINTO アプリ・ソフトと接続し、設定を書き込むモードです。 | 点灯 |
| ログモード | 測定データ送信、スリープ、測定データ送信を繰り返すモードです。 | 点滅 |

※接続方法が USB の場合は書き込みモードでも測定データが送信されます。

測定項目

測定項目：加速度
測定範囲：-2.0 g ~ 2.0 g
精度：±0.05 g
0 g オフセット値：±0.04 g

⚠ 危険

取扱いを誤った場合、「死亡または重症を負うことが想定される」内容です。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合、「軽傷を負うことが想定されるか、物的損害が想定される」内容です。

図記号の説明

🚫 禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。

❗ 指示

必ず実行していただく行為を示します。

⚠ 危険

- 分解・改造はしない
感電・破損・火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない
- 本体に水分や液体を付着させない
発火・感電・故障、電池の破裂の原因になります。
- 端子部に直接触れたり針金やピンなどの金属を当てたり、ショートさせない
電池の発熱・破裂・漏電、故障の原因になります。
- 火気に近づけない
変形により短絡して発火・感電の原因となります。

- 加熱・発熱したときは電池を外し、本製品には触らない
- USB 接続の際は USB 3.0 端子を使用する

⚠ 注意

- 動作環境を超える範囲で使用・保管しない
- 湿気の多いところ、直射日光のあたるところ、強い磁気のあるところなどには置かない
- 急激な温度変化を避ける
結露のおそれがあります。
- 電池が液漏れしている場合、素手では触れない
- ぬれた手で電池を触らない
発火・発熱・感電の原因になります。
- 加熱調理機や高圧容器に入れない
溶損・発熱や故障のおそれがあります。
- 湿気やほこりの少ない場所で保管する
発火・発煙・破裂の原因となります。

使用概要

使用法は BLE 接続、無線 LAN 接続、USB 接続の 3 つです。※BLE 接続を推奨しています。

| | BLE | 無線 LAN | USB |
|---------|------------|-------------|-----------|
| 構成 | JL001, スマホ | JL001, ルーター | JL001, PC |
| データ保存先 | JINTO クラウド | JINTO クラウド | PC |
| データ保存期間 | 2 年間 | 2 年間 | |

BLE・無線 LAN 接続 ※jinto.cloud に詳細を記載しています。

JINTO クラウドと BLE・無線 LAN 接続し、データをクラウドへ保存するまでの流れの説明です。

JINTO クラウド : ji02.jinto.cloud の場合

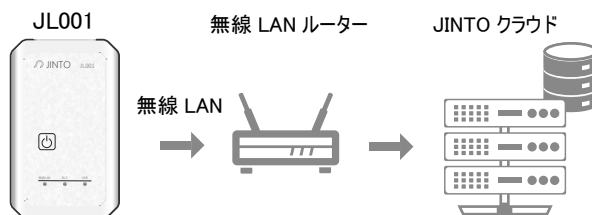
※JINTO クラウドへのデータ送信は有料です。

● BLE 接続 構成図



※スマホを充電し続ける必要があります。

● 無線 LAN 接続 構成図



① JINTO クラウド 会員登録

<https://jinto.cloud/> へアクセスし、会員登録を行います。

(会員登録・年会費は無料です。)

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/contract/card/>

で支払い用のクレジットカードを登録します。

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/accesstoken/>

でアクセストークンを確認します。

② JINTO アプリダウンロード

Android 8.0 以上を使用します。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=cloud.jinto.jinto> で JINTO アプリをダウンロードします。

③ 権限及び電池最適化設定

Android の設定 > アプリと通知 > アプリの権限 > 位置情報 > JINTO の権限を ON に変更します。

Android の設定 > 電池 > 右上のメニュー「電池の最適化」 > JINTO を「最適化しない」に変更します。

④ JINTO アプリ初期設定

JINTO アプリを起動後、右上のメニューの設定ページへ移動します。JINTO クラウドの使用サーバを選択し、①で確認したアクセストークンを入力し、「保存」ボタンを押します。



⑤ JL001 と JINTO アプリの通信

JL001 を書き込みモードで電源を入れます。(電源ボタンを長押しし、電源を入れます。) 右上のメニューの新規作成ページで JL001 を新規登録します。(JL001 の裏面に記載している製造番号が表示されます。) 新規作成後、一度 JL001 の電源を OFF にします。



⑥ 接続設定及び取得時間設定

JL001 を再び書き込みモードで電源を入れます。モジュール画面に戻り、「接続する」ボタンを押します。接続完了後、接続方法及び時間、無線 LAN の場合は SSID、パスワードを入力します。



⑦ 接続テスト及び書き込み

「サーバー接続テスト」ボタンを押し、サーバーと接続できるか確認します。※接続失敗の場合、アクセストークン、無線 LAN の場合はパスワードが間違っている可能性があります。サーバー接続に成功後、「書き込み」ボタンを押し、設定を JL001 に書き込みます。

⑧ ログ開始

JL001 を再起動し、ログモードで電源を入れます。ログ画面に移動し、「スタートボタン」を押します。その後、充電しつつ画面を OFF にし、放置します。※BLE のみ



⑨ 通信確認

ji02.jinto.cloud にログインし、データが表示されているか確認します。

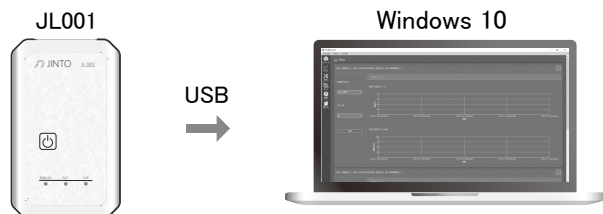
USB 接続

※jinto.cloud に詳細を記載しています。

USB ケーブルで JL001 とご自身の PC を接続し、データを PC へ保存するまでの流れの説明です。

JINTO クラウド : ji02.jinto.cloud の場合

● USB 接続 構成図



① JINTO クラウド 会員登録

<https://jinto.cloud/>へアクセスし、会員登録を行います。

(会員登録・年会費は無料です。)

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/contract/card/>

で支払い用のクレジットカードを登録します。

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/accesstoken/>

でアクセストークンを確認します。

② Windows 用 USB ドライバーダウンロード

<https://www.ftdichip.com/Drivers/CDM>

/CDM21228_Setup.zip

をダウンロードし、インストーラーに沿ってドライバーを PC にインストールします。

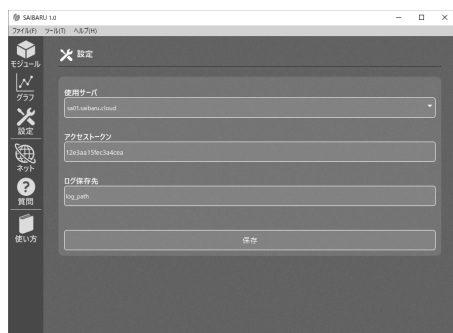
③ JINTO ソフトダウンロード

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/soft/>

でソフトをダウンロードします。ダウンロード後、ファルダを解凍し、jinto.exe を実行します。

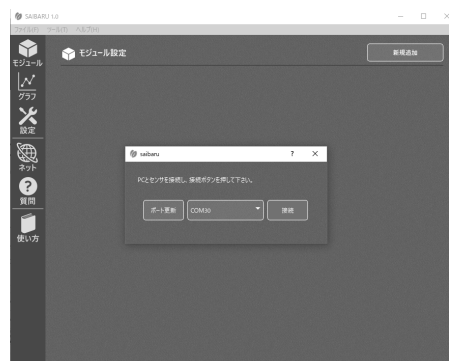
④ 設定変更

設定ページへ移動し、使用サーバ、①で確認したアクセストークンを入力します。また、受信したデータを保存するファイルの保存先「ログ保存先」を入力し、「保存」ボタンを押します。※ログ保存先のフォルダを先に作成してください。



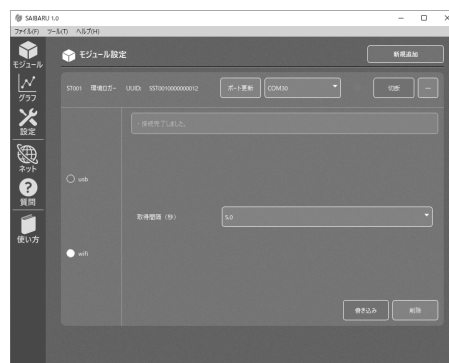
⑤ 新規追加

JL001 を書き込みモードで電源を入れ、USB で PC につながります。モジュールページ右上の「新規追加」ボタンを押し、JL001 の COM ポートを選択し、「接続」ボタンを押します。



⑥ 接続方法など書き込み

接続方法を「usb」に変更し、取得間隔を任意の時間に設定し、右下の「書き込み」ボタンを押し、設定を書き込みます。



⑦ グラフ確認

グラフページ移動し、JL001 からデータが受信されているか確認します。正常にデータが受信されていれば、グラフにデータが表示されます。



⑧ ログ確認

モジュールページで「切断」ボタンを押します。④で入力した「ログ保存先」を確認すると、csv ファイルが保存されています。

主な仕様

- 品名：加速度ロガー
- 型名：JL001
- コネクタ形状：USB Type-C
- 電源：USB バスパワー供給 又は 単三電池 3 本
※単三電池は別売りです。
- 動作環境：動作温度 /0 ～ 50℃
- 対応機種 USB 接続：Windows PC（Windows 10）
※Windows10 以外の OS は未対応です。
- 対応機種 BLE 接続：Android（Android 8.0 以上）
※Android 8.0 以上のみ対応です。
- BLE 無線規格：Bluetooth v4.2
- 無線 LAN 規格：802.11 b/g/n
- 工事設計認証（技適）番号：本体裏面に記載

免責事項について

- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当方は一切責任を負いません。
- ソフトウェアや接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当方は一切責任を負いません。
- 火災、地震、第三者による行為、お客様の故意または過失、その他異常な条件下での使用による損害に関して当方は一切の責任を負いません。
- 本製品の保証は日本国内のみ有効です。
- 本製品の使用または故障から生じた損害、逸失利益及び第三者からの請求などに関して当方は一切責任を負いません。
- クラウドへ保存したデータは 2 年間保存します。2 年後データ消去に関して生じた損害に関して当方は一切責任を負いません。

お問い合わせについて

- 以下の URL によくある質問を掲載しています。
<https://jinto.cloud/question/>
- インターネットからお問い合わせの場合は以下の URL からお問い合わせ下さい。
<https://jinto.cloud/contact/>
- 故障したら、以下の (1) ～ (3) の内容をご確認のうえ、お客様相談窓口までご連絡下さい。
 - (1) 使用されている製品の型番
 - (2) 購入年月日、購入先
 - (3) 故障内容及び症状の発生頻度など

保証

| | |
|------|---------------|
| 保証期間 | お買い上げ日から 6 カ月 |
| 保証範囲 | 製品本体 |

保証規定

1. 保証の範囲は製品本体です。
2. 取扱説明書の記載内容に基づく正常なご使用状態のもとで保証期間内に故障した場合、無料で修理もしくは同等品とお取替え致します。
3. 以下の場合には、保証期間内でも交換を受けることができません。
 - A) 輸送中の落下、衝撃、保存上の不備等お客様のお取り扱いが適正でないために生じた故障及び損傷
 - B) お客様による使用上の誤り、改造による故障及び損傷
 - C) 天災地変、もしくは異常電圧等の外部要因に起因する故障及び損傷
 - D) 使用による傷、汚れ、プラスチック部の損傷
 - G) その他当方の責に帰し得ない事情により生じた損害故障、損傷
4. 免責事項について
※以下に関して当方は一切責任を負いません。
 - A) 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害
 - B) ソフトウェアや接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害
 - C) 本製品の使用または故障から生じた損害や逸失利益及び第三者からの請求等
5. 交換した製品の保証期間は、交換した日から 30 日または購入した際の保証期間の残存期間のいずれか長い方とします。
6. 本製品の保証は日本国内のみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

お客様相談窓口

お問い合わせ先：クラウドハード
〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-12-5
学園ハイツ B 棟 204 号
※所在地は変更になることがあります。
受付時間：平日 9:00 ～ 18:00
※12 月 28 日～ 1 月 3 日は除く。
電話番号：050-3359-9542
URL：<https://jinto.cloud/contact/>

製造販売元 クラウドハード
〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-12-5
学園ハイツ B 棟 204 号
TEL: 050-3359-9542
e-mail: info@jinto.cloud
URL: <https://jinto.cloud/>
※所在地は変更になることがあります。

JINTO ブラウザ使用方法

概要

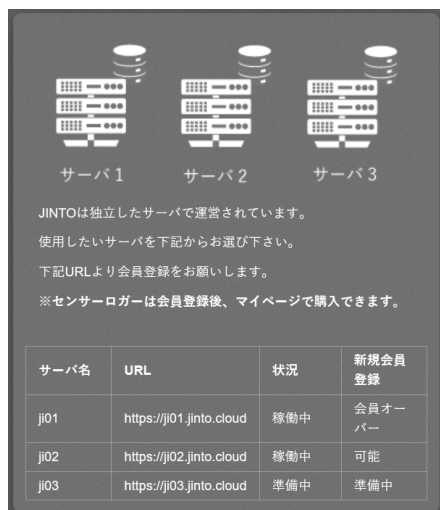
JINTO の Web ブラウザは取得データ閲覧以外にもアラート送信やスケジュール管理をすることができます。様々な機能を使用して栽培に役立てましょう。

※JINTO クラウド : ji02.jinto.cloud の場合

会員登録

<https://jinto.cloud/new/>

にアクセスし、新規会員登録できる JINTO サーバを確認します。



ji02 サーバが新規会員登録可能となっているため、ji02 の新規会員登録ページへアクセスします。

<https://ji02.jinto.cloud/new/>

メールアドレスを入力し、「送信」を押すと、確認メールが送信されます。確認メールから再度 ji02 にアクセスすると新規会員登録入力ページが開きます。名前・住所を入力し、会員登録を行います。

クレジットカード登録

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/contract/card/>

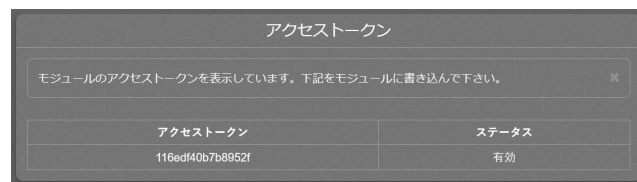
にアクセスし、支払い用のクレジットカードを登録します。

※クレジットカードを登録後、データログ機能が使用可能になります。

アクセストークン書き込み

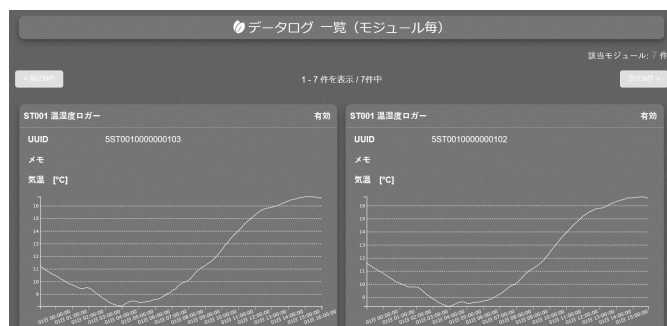
<https://ji02.jinto.cloud/mypage/accesstoken/>

へアクセスし、アクセストークンを確認します。JINTO アプリ・ソフトを使用して、モジュールにアクセストークンを書き込みます。※書き込み方は各モジュールの取扱説明書を参照下さい。



ログ機能

上メニューから「データログ」をクリックします。既にモジュールからデータが送信されていると、そのデータがモジュール毎にグラフ表示されます。



「詳細」をクリックすると、そのパラメータの詳細ページへ移動します。詳細ページでは受信データの日時検索及び、CSV ファイルを出力することができます。



アラート機能

センサーロガー毎に上限値・下限値を設定し、それを超えた場合、メールで通知することができます。通知したいメールアドレスは事前に登録する必要があり、複数のメールアドレスを登録することができます。

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/alertemail/>

へアクセスし、アラート通知先のメールアドレスを入力します。

アラート機能 続き

アラートメールアドレス

登録メールアドレス: 1 件

1 - 1 件を表示 / 1 件中

| メールアドレス | 有効 | 削除 |
|-------------------|----|----|
| info@cloudhard.jp | 有効 | 削除 |

テスト送信

1 - 1 件を表示 / 1 件中

メールアドレス入力後、「追加」ボタンをクリックし、メールアドレスを追加します。「テスト送信」ボタンをクリックし、テストアラートメールを送信します。※追加したメールアドレスにアラートメールが送信されているか確認して下さい。

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/module/>

へアクセスし、アラート設定したいモジュールの「編集」ボタンをクリックします。

モジュール一覧

該当モジュール: 2 件

1 - 7 件を表示 / 7 件中

| ST001 温湿度ロガー | 編集 | 有効 |
|--|----|----|
| UUID: 5ST0010000000103 メモ 最新データ 気温: 16.69546 [°C] 湿度: 65.3217 [%] 照度: 3.33333 [lx] 電池: 4.25963 [V] アラート設定 気温 [°C]: 未設定 - 未設定 湿度 [%]: 未設定 - 未設定 | | |
| ST002 温湿度ロガー | 編集 | 有効 |
| UUID: 5ST0010000000102 メモ 最新データ 気温: 16.57459 [°C] 湿度: 59.08924 [%] 照度: 0.83333 [lx] 電池: 4.27425 [V] アラート設定 気温 [°C]: 未設定 - 未設定 湿度 [%]: 未設定 - 未設定 | | |

モジュール編集ページへ移動後、各パラメータの上限値及び下限値を入力します。この値を超えるとアラートメールが自動で送信されます。入力後、「保存」をクリックします。

※上限値・下限値を超える度にメール通知がくると迷惑な場合、インターバルタイムを設定することで一定時間メール通知されないように設定することも可能です。

ST001 温湿度ロガー

変更後、保存ボタンを押して下さい。

UUID: 5ST0010000000103

メモ

アラート設定

気温 [°C]: 未設定 - 未設定

気温インターバルタイム [分]: 3600

湿度 [%]: 未設定 - 未設定

湿度インターバルタイム [分]: 3600

照度 [lx]: 未設定 - 未設定

照度インターバルタイム [分]: 3600

電池 [V]: 未設定 - 未設定

電池インターバルタイム [分]: 3600

ステータス: 有効

一覧へ戻る 保存

料金確認

JINTO サーバに送信したデータ数及び今月の支払い予定額を確認することができます。

<https://ji02.jinto.cloud/mypage/contract/>

へアクセスし、確認します。

今月の暫定料金

SIM料金 (UTCを基点に計算)

| | | | | |
|------|------------|--------------|------------|----------|
| Imai | 今月の通信量(MB) | 今月の通信料(円) 税込 | 基本料金(円) 税込 | 合計(円) 税込 |
|------|------------|--------------|------------|----------|

SAIBARUデータ通信料金

| | |
|------------|----------|
| 今月のデータ通信回数 | 合計(円) 税込 |
| 1032 | 223 |

モジュール購入料金

| | | | |
|-----|------|-------|----------|
| 購入日 | 発送状況 | 支払い状況 | 合計(円) 税込 |
|-----|------|-------|----------|

合計金額(暫定) 223円

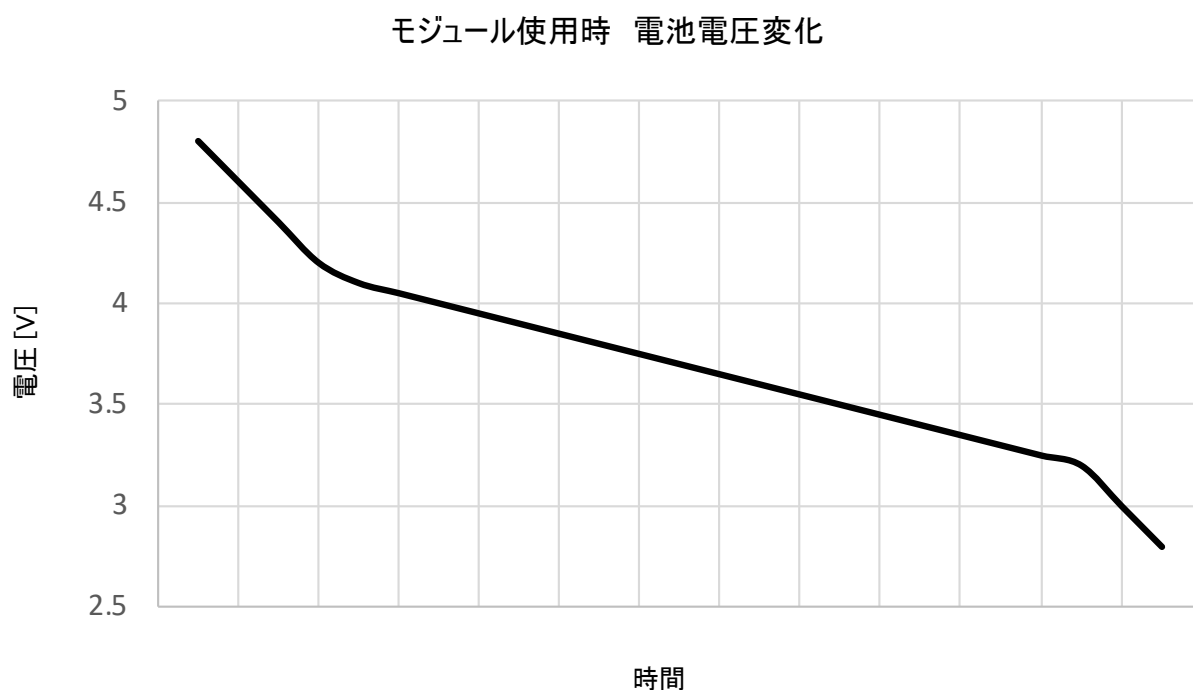
モジュール電池残量について

モジュールを電池駆動で動作させる場合、電池残量を確認することができます。

パラメータ測定時に電池の出力電圧も測定し、JINTO サーバへ送信しているため、Web 上からモジュールの電池残量を把握し、電池が切れる前に交換することができます。

公称電圧 1.6V の単三電池 × 3 本の直列つなぎにした場合、初回使用時の電圧 4.8V から使用していくと、3.0V まで電圧が下がります。3.0V 付近は電池残量がほぼありませんので、新たな電池に交換して下さい。

※アラート機能を使用し、電池の下限値を 3.1V にすることをお勧めしています。



電池を長く持たせるにはデータ送信間隔を長くすると、長く持ちます。電池交換が面倒な場合は、送信間隔を 5 分から 10 分へ変更するなど工夫してみてください。